

# シャネツテックSi-JY 弱溶剤形二液屋根用遮熱シリコン系上塗材

## 対応素材

セメント瓦・カラーベスト・波形スレート(屋根)\*1・モニエル瓦・金属屋根(カラー鋼板\*2・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム)・各種旧塗膜 \*1:高圧洗浄有り \*2:フッ素鋼板は除く

## 試験結果

■『容器の中の状態』『塗膜の外観』『表面乾燥性』『上塗適合性』『ポットライフ』『隠ぺい性』『鏡面光沢度』『耐屈曲性』『耐衝撃性』『付着性(クロスカット法)』『耐アルカリ性』『耐酸性』『耐湿性』『耐冷熱繰り返し性』 全て社内試験規格合格(参考試験方法:JIS K 5600 塗料一般試験方法)

## セメント瓦・カラーベスト・波形スレート(屋根)\*の標準施工仕様 ※高圧洗浄有り

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	エポパワーシーラーJY A液	12.5kg	5	—	0.08~0.15kg/m <sup>2</sup> ※吸込みの多い下地の場合: 0.15~0.34kg/m <sup>2</sup>	1~2	3時間以上 7日以内	3時間以上 7日以内	—	ローラー/ エアレス
	エポパワーシーラーJY B液	2.5kg	1							
上塗	シャネツテックSi-JY A液	14kg	7	ローラーの場合:0~1.3ℓ エアレスの場合:0~2.5ℓ (アステックシンナーDX)	0.24~0.30kg/m <sup>2</sup>	2	2時間以上 3日以内	—	24時間 以上	ローラー/ エアレス
	シャネツテックSi-JY B液	2kg	1							

## モニエル瓦の標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	モニエルパワープライマー A液	6kg	2	5ℓ (清水)	0.15~0.30kg/m <sup>2</sup>	1~2	8時間以上 7日以内	16時間以上 7日以内	—	ローラー/ エアレス
	モニエルパワープライマー B液	3kg	1							
上塗	シャネツテックSi-JY A液	14kg	7	ローラーの場合:0~1.3ℓ エアレスの場合:0~2.5ℓ (アステックシンナーDX)	0.24~0.30kg/m <sup>2</sup>	2	2時間以上 3日以内	—	24時間 以上	ローラー/ エアレス
	シャネツテックSi-JY B液	2kg	1							

## 金属屋根(カラー鋼板\*・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム)の標準施工仕様 ※フッ素鋼板は除く

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	サーモテックメタルプライマー	16kg	—	0.8~1.6ℓ (アステックシンナーDX)	0.13~0.15kg/m <sup>2</sup>	1	—	4時間以上 7日以内	—	ローラー/ エアレス
上塗	シャネツテックSi-JY A液	14kg	7	ローラーの場合:0~1.3ℓ エアレスの場合:0~2.5ℓ (アステックシンナーDX)	0.24~0.30kg/m <sup>2</sup>	2	2時間以上 3日以内	—	24時間 以上	ローラー/ エアレス
	シャネツテックSi-JY B液	2kg	1							

## 下地調整

- 劣化し脆弱な部分及び錆等は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。
- 漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。
- 塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。

## 施工上の注意

- 雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。
- 5℃以下、湿度85%以上での施工は避けてください。
- 使用する前に塗料を十分に攪拌してください。
- エアレス施工の場合には塗装ロスが大きくなりますので、塗布量の上限値を目安にしてください。
- ウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。
- 上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。
- 溶剤系塗料では火災・中毒等のおそれがあるため、保管・取扱いは十分に注意してください。

## 製品データ

荷姿	16kgセット(A液:14kg、B液:2kg)
塗布量	0.24~0.30kg/m <sup>2</sup>
希釈	ローラーの場合:0~1.3ℓ エアレスの場合:0~2.5ℓ (アステックシンナーDX)
艶	艶有
色	屋根用11色限定
可使用時間	6時間以内(23℃)

- 製品については下記までお問合せください。

ver.202101

シャネツテックSi-JYは遮熱性に優れ、  
従来のシリコン塗料を凌ぐ耐候性を有する屋根用塗料。  
省エネ性能に加え、美観性もあわせ持つバランスのとれた塗料です。



製造・販売元 株式会社 アステックペイント

福岡本社 / 〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北4-2-8  
東京営業所 / 〒102-0071 東京都千代田区富士見1-6-1-10F  
大阪営業所 / 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-5-3 B1  
沖縄営業所 / 〒901-2201 沖縄県宜野湾市新城2-39-3-102

astecpaints.jp



弱溶剤形二液屋根用遮熱シリコン系上塗材

# シャネツテックSi-JY



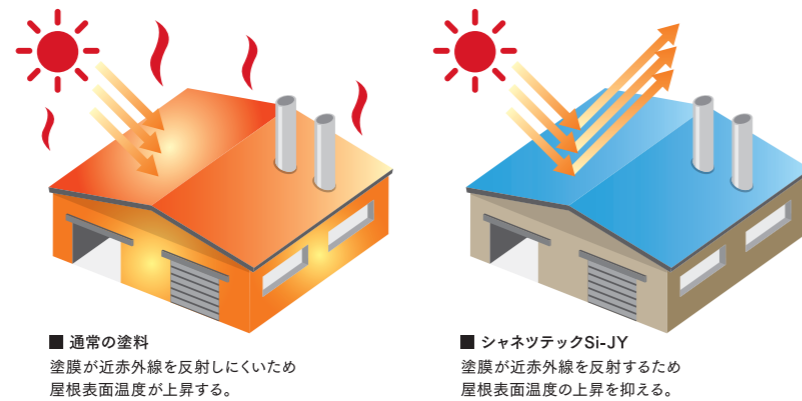
# 2つの遮熱性能で建物を守る省エネ塗料



## 遮熱性

### 太陽光を効果的に反射することで 屋根の温度上昇を抑え、快適な室内環境へ

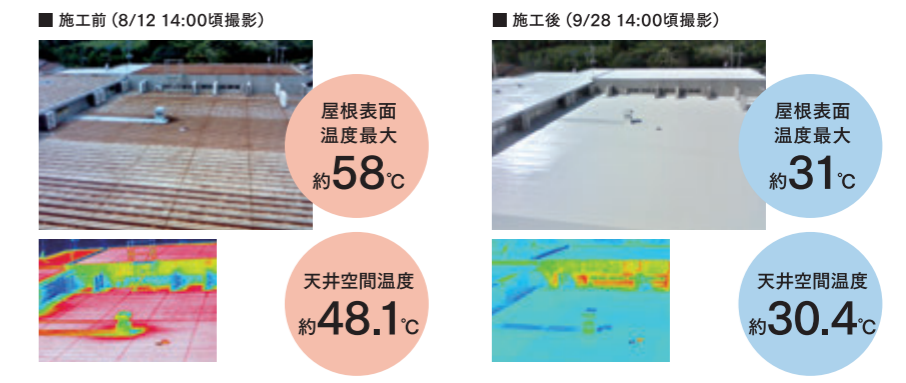
太陽光の波長のうち温度上昇の原因となるのは近赤外線（波長：780～1500nm）。シャネツテックSi-JYは近赤外線を効果的に反射し、屋根の温度上昇を抑えることで、室内環境を快適化します。



## 遮熱効果

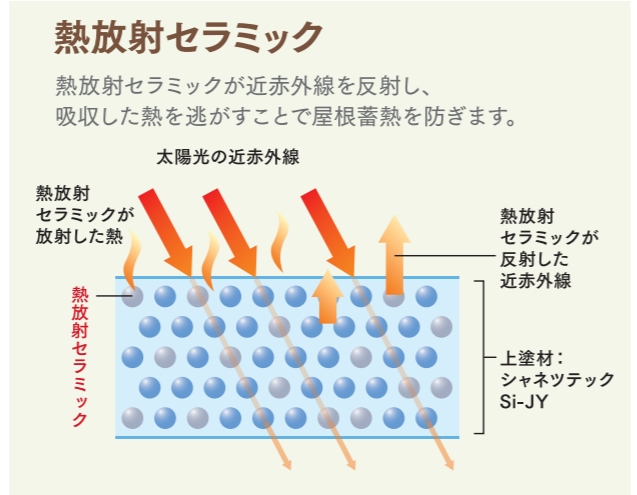
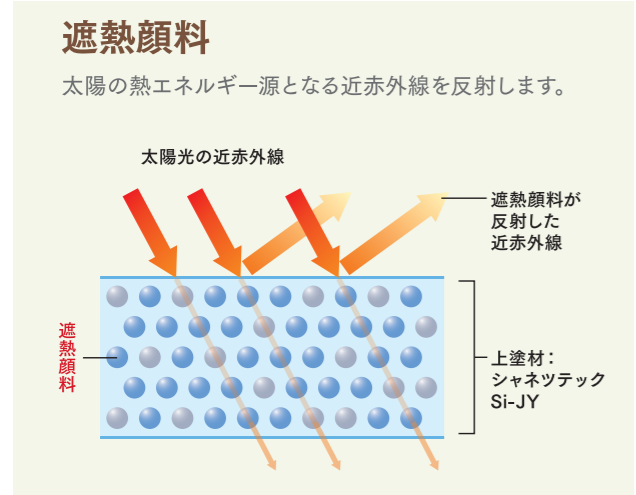
シャネツテックSi-JY施工前後で27℃の差が生じました。

シャネツテックSi-JY施工前後に工場の屋根表面と天井空間の屋根裏面より約30cmの箇所で温度測定を行いました。その結果、屋根表面では27℃、天井空間では17.7℃の温度差が生じました。



## 2つの遮熱性能

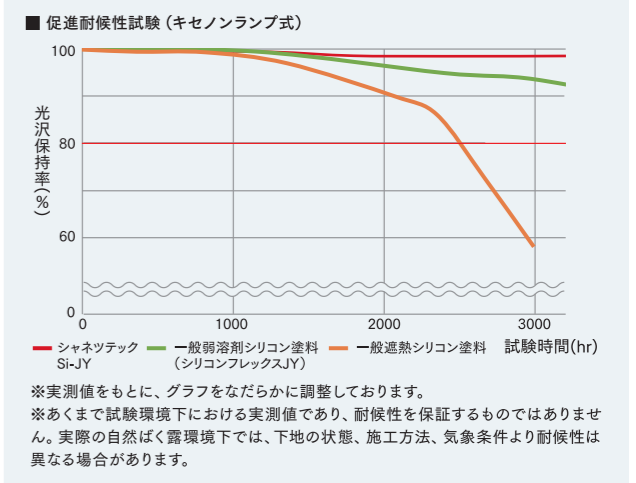
屋根の温度上昇を抑える2つの遮熱性能。



## 高耐候性

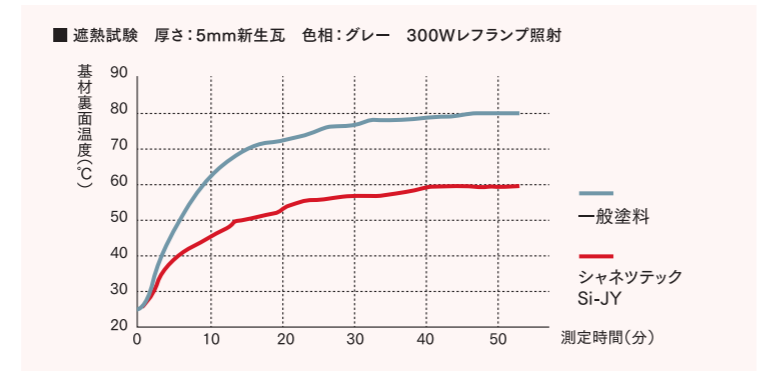
### 高い耐候性で建物を守る。

促進耐候性試験（キセノンランプ式）において、シャネツテックSi-JYは10～12年（期待耐用年数）が経過しても光沢保持率80%以上を保持することが実証されています。塗膜の劣化要因である紫外線・雨・熱に対して高い耐候性を発揮し、長く美しく建物を守ることが可能です。



## 試験結果

シャネツテックSi-JYと一般塗料を塗布した基材に300Wのレフランプを照射し、基材の裏面温度を測定しました。一般塗料の基材は最高80℃に達したのに対し、シャネツテックSi-JYでは60℃程度と20℃以上の温度差が生じ、高い遮熱性が実証されました。



## 美観

### 全11色を展開。光沢のある鮮やかな美観が実現できます。

全色でJIS K 5675（屋根用高日射反射率塗料）合格。高い反射率により優れた遮熱効果を発揮します。

8113 ツールホワイト L*:98.4 近赤外線:87.8%	9110 クレタグレー L*:57.4 近赤外線:69.7%	9111 カーボングレー L*:24.2 近赤外線:44.5%
9112 エバーグリーン L*:14.4 近赤外線:48.2%	9113 ラセットブラウン L*:24.3 近赤外線:42.7%	9114 キャピアブラウン L*:16.4 近赤外線:42.4%
9115 マホガニー L*:17.8 近赤外線:42.3%	9116 グリーンレイバー L*:27.1 近赤外線:45.3%	9117 ミッドナイトブルー L*:13.3 近赤外線:43.1%
9118 バーガンディ L*:19.0 近赤外線:44.5%	9119 ツールブラック L*:7.4 近赤外線:43.8%	

※社内にて測定（分光光度計）：2020年9月 ※下塗にサーモテックシーラー（白）を使用  
※あくまでサンプルの色味です。実際の色味とは異なりますので、必ずアステック標準色見本帳やアステック大判色見本帳をご確認ください。  
L\*:明度 近赤外線:近赤外波長域日射反射率のこと。太陽光の波長のうち、近赤外線波長域（780～1500nm）の反射率。